2022年度(令和4年度)第2回常任幹事会

日時: 2022年4月8日(金) 10:00~12:00

会場: 大阪科学技術センター 7 階 700号室 (大阪市西区靫本町1-8-4 電話06-6443-5324) 及び Cisco Webex を用いたハイブリッド開催

## 出席者(敬称略):

会場:奥田浩子((株)島津テクノリサーチ),北隅優希(京都大学),駒谷 慎太郎((株)堀場テクノサービス),鈴木雅登(兵庫県立大),中田靖(大阪公立大学),村松康司(兵庫県立大学),森澤勇介(近畿大学)

オンライン:岩月聡史(甲南大学),糟野潤(龍谷大学),久保拓也(京都大学),桑本恵子 ((株)堀場アドバンスドテクノ),高原晃里((株)リガク),鳥羽真由子(サントリーホールディングス(株)),堀田弘樹(神戸大学),森田成昭(大阪電気通信大学),山口英一((株)日立ハイテクサイエンス),山本佐知雄(近畿大学)山本雅博(甲南大学)

#### 0-1. 支部長挨拶

村松支部長より議事録作成のために会議の録画をすることの了承を得ること, また独禁法順守の宣言を行った.

その後,池田重良先生,梅谷重夫先生の追悼を込めて黙祷を行った後,村松支部長の 挨拶が行われた.

## 1. 前回議事録の確認

資料 No. J0 に基づき, 北隅庶務幹事より, 前回幹事会の議事録確認が呼びかけられた.

2. 第1回幹事会の議事内容確認,新役員・役員異動等の確認新旧常任幹事およびWG担 当案の紹介

北隅庶務幹事より資料No.1に基づき第一回幹事会の議事内容および役員名簿修正について1)大阪公立大への所属変更に関するもの,2)本部役員が未掲載であったことの修正があった旨説明が行われた.

村松支部長より、大堺先生の参与の推薦を支部内規12条に基づいて行い、大堺先生からも了承された旨報告があった。

#### 3. 本部理事会報告

村松支部長より資料 No. 2に基づいて2022年2月22日に開催された理事会について,前回常任幹事会での説明に沿って幹事会でも説明する旨説明があった.

- ・資料 No. 2-8 理事会に出席する近畿支部会員の紹介
- ・資料 No. 2-16 本部事務職員の昇給幅が2号棒に
- ・資料 No. 2-17 キャッシュフローについて例年より会費の入金が遅いのは、会員システムがアトラス社に切り替りクレジットの入金が遅いため.
- ・資料 No. 2-18,27 Analytical SciencesのSpringerNature社への移管など大きな支出の変化があり、688万円の黒字となる予算案
- ・資料 No. 3-28,29 来年度黒字となること、遊休財産が事業費を超えてはいけないことを踏まえて、基金への積み増し予定.

資料 No. 3-42 会員数について減少傾向であるが5000人にとどまっている

資料 No. 3-58 本部委員会功労賞の新設が検討中.

資料 No.2-64 2024年度の討論会について,前常任幹事会で諮ったとおり前田先生を 実行委員長にして京都での開催を,前田先生に打診し,了承された.

- 4. 2022 年度 近畿支部事業計画の検討
- (1) 常任幹事会・幹事会の開催日時・場所確認 [資料No.8] 北隅庶務幹事より資料No.8 に基づいて、 常任幹事会・幹事会の開催日時・場所の確 認が行われた
- (2) ぶんせき講習会 岩月委員長がオンライン共有にて資料No9の差し替え版を示し、基礎編その2が会場

貸出許可のめどがたたないため中止となる旨報告があった。

(3) 支部講演会WG

会場より中田幹事から資料No10に基づいて前回からの変更箇所として7/15日の講演会の講演者の記載がある旨、報告があった.

- (4) 提案公募型セミナーWG [資料 No.11] (責任者 吉田 朋子 氏) 会場から北隅庶務幹事より資料No11に基づいて、提案公募型セミナーWGの報告が行われた.
- (5) ホームページ&ニュースWG [資料 No.12] (責任者 鈴木 雅登 氏) 会場から鈴木雅登幹事より資料No12に基づいて、ホームページ&ニュースWGの報告が行われた.
- (6) 若手セミナーWG [資料 No.13] (責任者 久保 拓也 氏) オンラインにて, 久保幹事より資料No13に基づいて, 若手セミナーWGの報告が行われた. 参加フォームの作成を支部事務局に依頼することを報告した. 村松支部長より, 資料にある懇親会は開催できるのか質問があり, 久保幹事からはホテルと打ち合わせて, 感染状況をみながら実施する旨回答があった.
- 5. 2022 年度 近畿支部予算案

オンラインにて糟野会計幹事より資料 No7に基づき2022年度の支部予算案が説明された. ぶんせき講習会基礎編その2が中止になったが,予算案は対面実施を想定して組まれた旨報告があった.

前回常任幹事会にて村松支部長より提案のあった70年会の分配金の2022年度に基金に 積み増す旨提案について、積み増す額をいくらにするのか議論があった。分配金の額 とあわせて100万円として、幹事会に提案することを決定した。

会場からは前回の基金化すると,使用するときは本部理事会に諮る必要でてくるが, 使用目的がたがわなければ反対はないという意見があった.

## 6. 2022 年度 支部役員選考委員候補者承認の件

北隅庶務幹事より資料 NoJ1に基づき,支部役員選考委員について各分野・業界にて推薦者の報告があった.推薦者が多い順にご意向をうかがう旨決定した.

# 7. 近畿分析技術研究懇話会

北隅庶務幹事より資料 No14 に基づいて、幹事会にて昨年同様に近分懇の賛助会員を募集している旨幹事会にて説明することが報告された.

# 8. その他

村松支部長より第58回 X線分析討論会を X線分析研究会と共催する旨報告があった.